

障害※1があっても保育サービスが受けられるように！

決算特別委員会

重度の障害があったり、医療的ケアを必要とするお子さんについては、実質的に保育園に通えない状態が続いていました。しかし今年度から開始した子ども子育て支援新制度の中に居宅訪問型保育があることから、障害児や医療的ケアが必要な子どもについて**自宅に保育者が訪問して保育をするというサービス**が受けられるようになりました。新宿区や豊島区では既にサービスを開始しており、港区でも開始するとプレスリリースがされていました。10月の決算特別委員会で、「**台東区でもやるべき！**」と提案したところ「**この事業についての周知を図り、サービスの利用を希望する保護者に対して、必要な手続きを進め、利用につなげて参ります。**」と**教育長からの回答**がありました。まずは、児童保育課に相談してみてくださいね！

※1「障害」表記には様々な意見がありますが、『機能的障害がある人のことを考えずにつくられた社会に「障害」があるという考え方』

障害者政策について にもとづいてこのレポートでは「障害」表記としています。

1 幼稚園でも障害児受入を

障害があるお子さんが区内で何年前かに幼稚園に入れなかったという話を聞きました。区立幼稚園でそういったことがおこらないように、職員や教員向けの研修を徹底することと、バリアフリー化を一層進めることを提案。

2 インクルーシブ教育へ

あらかわおもちゃ図書館のように、障害児も一緒に遊べる場づくりを進めるべきと提案しました。現状の子育てひろばで制限をしているわけではないが、障害児が入りにくい可能性があるため、配慮が必要と指摘。

3 障害者差別解消法

来年度から開始する障害者差別解消法では、障害者に対して「不当な差別的扱い」と「合理的配慮をしないこと」が禁止されます。台東区でも職員に対する対応要領の作成もするべきと提案。作成とともに広報に努めるとの回答でした。

マイノリティと子ども・女性に重点をおいた政策を！

決算特別委員会では、様々な質問・提案をしましたが、代表的なものを紹介します。

決算特別委員会



1 セクシャルマイノリティに対する配慮を

川崎市では既存の相談窓口に、「セクシャルマイノリティ」も相談を受け付けると明記しただけで相談件数が大幅にアップした。台東区でも、**自殺対策や教育相談においてセクシャルマイノリティの相談も受ける旨を明記して積極的に相談を受けると提案。**

⇒案内を充実させていく。

特に思春期に子どもと接する教員について、セクシャルマイノリティについての研修や、ハンドブックの作成をするべきと提案

⇒研修を充実させていく。

2 公共施設でたばこはどうする？

健康増進法の施行に伴い、平成22年に公共施設は全面的に禁煙にするべきとの厚生労働省の通達が出ているが、台東区では検討もなしに外での「分煙」という方針がそのまま屋内施設でも適用されている。**最終的な結論が「分煙」であったとしても、しっかりと検討をするべきではないか？また、児童遊園に灰皿が（区で置いたものではないが）放置されている状態**あるという状況も含めて、**外でのあり方も見直すべき**と提言。

⇒全庁的に検討をすすめていく。

3 共働き家庭もスタンダードへ

小学校入学前に必ず受ける就学前検診は、以前から平日の午後に設定されており、終了時間も書いていない。平日13時～などの半日休暇でも対応できない可能性が高く、仕事を続ける上でのハードルとなっているという話を区民の方から聞いた。少なくとも**子どもが小学生くらいまでの保護者向けの行政の事業は、共働き家庭が約半数いるという現実にあわせて、改善をしていくべきと提案。**

⇒行政評価も活用しながら適宜見直しを進めていく。

4 庁内から働き方の見直しを

職員の不祥事やミスを少しでも減らすため、**複数で同じ仕事を担当するやり方を一層進める必要がある**。また、これから迎える団塊の世代の介護を乗り切るためにも「**時間あたり生産性**」を評価し、**仕事をいつでも他の人が替わる状態をつくる**ことが必要である。また長期休暇を取れる体制にすることが、職員が1人で仕事を抱え込んでしまうリスクを減らし、行政サービスの継続性にもつながると提案。

⇒生産性の視点も含めて、現行の人事考課制度の見直しを進めている。今後も働き方の見直しに取り組んでいく。

平成27年第三回定例会が終了 & 平成26年度の決算を認定

11月～12月にかけて行われた第三回定例会では、20件の議案や意見書を可決しました。ヘイトスピーチに対する取り組みの充実強化を求める意見書や奨学金の拡充を求める意見書を可決し、提出しました。また、平成26年度につかわれたお金について、5日間しっかりと審議をして、認定をしました。決算審議での質問は、表面をご覧ください！決算委員会は、昨年のお金の使われ方をしっかりチェックをして、来年度の予算に活かすための大事な機会です。分厚い書類と格闘しながら、特にみなさんと約束した「子ども」「女性」については当然、それ以外のことについても現状を踏まえながら改善提案等を行いました。保育の指数については福祉の観点からより必要とする人に加点されるようにほんの少しだけ変更されています。変更後の保育指数は「平成28年度保育利用のご案内パンフレット」をご覧ください。

議会で報告されたこと & 決まったこと

子ども こどもクラブの事業者が決定

これまでと運営事業者が変わるのは下記のクラブです。説明会も順次行われますので、懸念点があったらお気軽に本目さよまでご相談ください。

- ◇東泉こどもクラブ
株式会社セリオ
- ◇東浅草こどもクラブ
株式会社プロケア
- ◇竹町こどもクラブ
株式会社日本保育サービス
- ◇田原こどもクラブ
特定非営利活動法人ワーカーズコープ

予算 保育士への家賃補助はじまる

特に私立保育園では保育士の確保が非常に困難になっています。そこで希望する園には保育士の借り上げ社宅の補助を出すことで少しでも保育士の確保に役立つように国や都、そして区から補助を出すことになりました。その他、区有施設などへの無料公衆無線LAN設置のための費用などを含む第3回一般会計補正予算の約9億6千万円について、議会で可決をしました。

施設 池之端地域に区有地を活用したこども園の可能性！

自民党の保坂議員からの一般質問に対して、教育長が「池之端地域にこども園を整備することにつきましては区有地の活用を含め、鋭意検討してまいります」との答弁がありました。高森議員や本目からも過去に提案していた件が、少しずつですが前進しています。引き続き訴えていきます。



ジンジャーとさよ

谷中に住む猫

区議会議員



保育園の入園申し込みの時期が来たのにや。保育園増えた？



うん。12月には上野桜木に保育園。4月には東上野にこども園が1つと、保育園は浅草橋に1つ、そして場所は未定だけでもう一つできる予定。あと、小規模保育所が谷中にできるよ。だけど・・・



だけど・・・？



事業者の提案が少ないのと（場所が確保できない）、区有地をつかう浅草橋は近隣の反対があって遅れているの。



台東区でも、反対があるにや！



そうなの。他区では聞いていたけど、びっくりばんや！



間に合うのにや？柳北保育室が暫定期間だったものの、代替の施設だにや？



浅草橋の開設が遅れるけど、行き場に困らないようにするとは区で言っているよ。保育園が増えているとはいえ、希望者も増えているのでできる限り多く申し込んだ方がいいね。小規模や認証保育所もね。まだ厳しい状況だから！

本目さよプロフィール

1982年3月10日生 33歳

私立成蹊高校、白百合女子大学を経て、お茶の水女子大学大学院修士研究テーマは『夫婦の情緒的サポートと育児ストレスの関係』
修士後はIT系人事職として、社員が働きやすい会社づくりにつとめる。

2011年より台東区議会議員。2015年に再選を果たす。台東区では唯一の30代女性議員。

声なき声を聞くという意志と、少子高齢化への特効薬としての子育て支援に力を入れていることからキャッチフレーズは「子育て、本命！ーやさしい政策ー」

「議員のあり方」とは何か？を模索しながら、区民の方々との双方向的な取り組みを実施している。

党籍：民主党

会派：たいとうフロンティア

資格：保育士

趣味：空手・読書

おかしづくり

好きな物：納豆・くだもの

本目さよ
連絡先

台東区上野桜木2-1-9-6A

MAil info@sayohomme.com

電話 03-5834-7283（留守電まで）

FAX 020-4666-1376

<http://www.sayohomme.com/>

<https://www.facebook.com/hommeisayo>

@sayohomme

<http://ameblo.jp/hommeisayo/>



ほんめ
本目さよ